



## 新野いく子議員

### 食育の周知度をどうとらえる

町長 各分野で実践し、

認識も年々向上している

#### ■広報活動を展開

**新野** 現在の町民の食育という言葉についての周知度は、どのくらいとらえていますか。

**町長** 福島第一原子力発電所の事故による放射能問題を受け、食に関する関心はかつてないほど高まっていると感じています。健康を守り、子供たちの健全な育成をはかるためにも食育の一層の広報活動を展開していく必要があると思います。

総合的に判断すれば、具体的な数値は持ちあわせていませんが各分野で実践し、その認識も年々向上していると思います。

#### ■放射能汚染の取り組みは

**新野** 乳幼児や小さな子供達の健康への不安を訴えられています。町民向け講習会、職員向け研修会の開催など今後の取り組み予定を伺います。

**町長** 町民の皆様には正確な情報を提供することが重要だと認識しています。特に町民の方を対象とした講習会も計画しており、近々ご案内できるものと思っています。

#### ■今こそ食育、地産地消を

**新野** 食育をキーワードにして、地場産物の放射能検査をして安全性を確認し、食の安全性や品質に関する

情報を提供しセールスポイントとして地産地消を推進してはいかがですか。

**町長** 放射能検査に関しては、国・県と連携したなかで調査結果を公表しています。

放射能を測定することは必要と思いますが県の調査を信頼し、また白鷹産のものを使用していきたいと考えています。

#### ■放射能と食べ物の関係は

**新野** 食品安全委員会は、食品に含まれる放射能物質の健康への影響について生涯100ミリシーベルト案を出しましたが、子供の目安を示していません。赤十字国際キエフ支部が配布し



食の安全としらたかの食育

から情報を収集し内容を確認しながら、展示・販売をすすめていきたいと考えています。

また、状況によっては近隣の市町村と連携協力しながら対応していきたいと思っています。

**町長** 町産業の活性化をはかりたいとは考えますが、全面的に行政が支援するのも難しいので、町内の組織とも十分な協議をしながら取り組んでいく必要があると思います。

#### ■古典桜を通じた交流

**新野** 「古典桜の里 白鷹町」にあなたの桜の木を植樹」を世界に発信してみたいかがですか。

**町長** 古典桜に関する情報を国内外に発信するとともに、二世木の状況の調査整理をして、植栽されている市町村との古典桜を通じた交流の拡大を検討したいと思います。

#### ■さいたま市の道の駅構想

**新野** 東京の白鷹サテライトオフィスの前所長から、さいたま市で道の駅構想があるとお聞きしています。その取り組みについての対応を伺います。

**産業振興課長** さいたま市